

1 概要

趣旨	市民協働のまちづくりの理念の基、市民と職員との協働で計画を策定するため、野々市市総合計画策定委員会の下部組織として、市民と職員から構成する作業部会を設置する。
部会員	【関係団体】 8名程度 【公募】 6名以内 【市職員】 10名（ワーキンググループの中堅職員） 計 24名程度
活動内容	以下の内容について検討し、策定委員会に報告する。 【令和2年度】 計画の策定方針、まちの魅力や課題、各種調査結果について整理をし、「将来都市像」について検討する。 【令和3年度】 「将来都市像」を実現するための具体的な施策について検討する。
日程	【令和2年度】 令和2年10月から令和3年3月の間に4回程度 【令和3年度】 令和3年4月から令和3年7月の間に3回程度
会場	野々市市役所会議室、野々市市情報交流館カメラア ホール椿等 状況に応じてWeb会議での開催も想定
部会員の決定	【関係団体】 8名程度 保健・医療、子育て、スポーツ、文化・芸術、農業、産業創出などの分野から選出 【公募】 6名以内 応募申込書と作文の書類審査により、総合計画策定委員会にて選考 いずれも9月中をめどに委員を決定し、10月以降、作業部会開始
新型コロナウイルス感染症拡大防止策	① 会場に手指用消毒薬を設置する。 ② 参加者はマスクを着用するとともに、会場へ入室前に検温を行う。 ③ 使用備品（ペンやマグネット）の使い回しを避け、適宜、消毒する。 ④ 適宜、会場の換気を行う。 ⑤ 感染症拡大が懸念される際は、中止や延期、Web会議方式での開催を検討する。ノートパソコン等、Web会議に参加できる環境が整っていない方は、感染拡大防止策を講じた上で、野々市市役所内の会議室で分散して実施することを想定。

2 作業部会での検討内容

第1回	第2回	第3回	第4回
まちづくりの課題①（入門編）	まちづくりの課題②（本格編）	基本目標 基本姿勢	将来都市像

第1回（まちづくりの課題 ～入門編～）

- ・総合計画自体への理解を深め、心ほぐし（アイスブレイク）を通じて参加者同士の理解を深める時間を多く取る。
- ・今後、メンバーとディスカッションを行うための土台作りとし、第2回（まちづくりの課題～本格編～）への導入を行い、第4回（将来都市像）までのロードマップを共有する。

第2回（まちづくりの課題 ～本格編～）

- ・まちづくりの課題ごとにグループに分かれ、参加者の具体的な課題意識を共有するとともに、考え方の違いに対する理解を深める。

第3回（基本目標／基本姿勢）

- ・第2回で出た課題を踏まえながら、基本目標に掲げる分野ごとに、野々市市が何を目標とすべきか、どんな取組をするべきかを検討する。

第4回（将来都市像）

- ・これまでの議論（課題、基本目標、基本姿勢）を踏まえ、10年後の野々市市がどのようなまちをめざすかを議論し、集約してキャッチフレーズを検討する。

第一次総合計画策定時の様子



状況に応じてWeb会議での実施も想定

